

ただいってみよう 世界の扉



～40か国の旅から感じた国際理解～



万寿小学校 教諭 荒木 亜紗子 氏

16歳の時に初めて海外に行き、世界の広さに気づいた。学校の教員として勤務する傍ら、「現地に溶け込み、その土地に暮らすように旅をすること。」をテーマに、40か国以上を訪問し国際理解を深めてきた。コロナ禍が落ち着いた昨年は、夏にナミビア、冬にケニアを訪れるなど、海外への旅を再開した。これらの旅を通じて見聞きしたことや感じたことを、熱く熱く語ります。

日時：令和6年9月8日（日） 10:00～11:30

場所：西阿知公民館 2階 大会議室



事前申込不要
入場無料

- ◆講演開始時刻2時間前の時点で、「暴風警報」もしくは「特別警報」が発令されている場合は中止とします。
- ◆受付の際、手指消毒にご協力ください。
- ◆発熱やのどの痛み、咳などがある方や体調がすぐれない方は、参加をご遠慮ください。